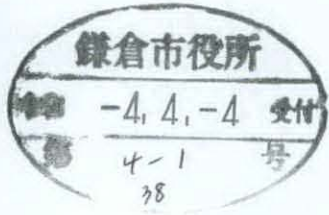


景観配慮協議申出書

令和4年4月4日

(宛先) 鎌倉市長



届出者 住所 [Redacted]  
 氏名 山口 泰  
 電話 [Redacted]

代理人 住所 藤沢市西富 707番 7  
 氏名 榊田中建設工業一級建築士事務所  
 古澤 富士雄  
 電話 0466 ( 81 ) 7710

〔 法人その他の団体にあつては、その主たる事務所の所在地、名称及び代表者氏名を記入してください。 〕

次のとおり申し出ます。

土地利用類型 の 名 称	(14) 住商複合地		
景 観 地 区	<input type="checkbox"/> 内 ( ) <input checked="" type="checkbox"/> 外		
設計 者	住 所	藤沢市西富 707番 7	
	氏 名	榊田中建設工業一級建築士事務所 古澤 富士雄	電話 0466 ( 81 ) 7710
行為 の 場 所	地名地番	鎌倉市大船三丁目 398番 7	
	用途地域	商業地区	防火地域 <input checked="" type="checkbox"/> 防火 <input type="checkbox"/> 準防火 <input type="checkbox"/> 指定なし
	そ の 他	<input type="checkbox"/> 風致地区 <input type="checkbox"/> 歴史的風土保存区域 <input checked="" type="checkbox"/> その他(第4種高度地区 )	
行為 の 種 類	建 築 物	<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 移転	
	開 発	<input type="checkbox"/> 土地の区画の変更 <input type="checkbox"/> 土地の形質の変更	
特 定 地 区	<input type="checkbox"/> 内 ( <input type="checkbox"/> 由比ガ浜 <input type="checkbox"/> 由比ガ浜中央 <input type="checkbox"/> 鎌倉芸術館周辺地区 ) <input checked="" type="checkbox"/> 外		
行 為 の 期 間	着手予定	年 5 月 20 日	完了予定 年 12 月 10 日

(裏)

建築物の概要	用途	共同住宅(ワルムタイプ 4戸・ファミリータイプ 4戸)・診療所・貸事務所			
	最高の高さ	14.896 m	階数	地上 4 階 地下 0 階	
	構造	鉄骨造			
	敷地面積	294.30 m <sup>2</sup>			
	建築面積	227.37 m <sup>2</sup>	届出以外の部分	0 m <sup>2</sup>	合計 227.34 m <sup>2</sup>
	延べ面積	844.46 m <sup>2</sup>	届出以外の部分	0 m <sup>2</sup>	合計 844.46 m <sup>2</sup>
	屋上に設置する建築設備の種類及び高さ	<input type="checkbox"/> 高架水槽 m <input checked="" type="checkbox"/> その他 ハトユニット : 0.68 m			
	色彩の変更部分とその面積	面積 m <sup>2</sup>			
仕上材	屋根	断熱シート防水	色彩	屋根	グレー : N6 <del>以下</del>
	外壁	磁器質小口タイル吹付 タイル		外壁	タイル : 2.2Y8.0/0.8 (ライトグレー) 吹付共 : 2.2Y8.0/1.2 (ブルーベージュ)
開発行為の概要	開発区域の面積	m <sup>2</sup>			
	行為の目的	分割 ( 区画 ) (最小区画面積 m <sup>2</sup> ) その他 ( )			
	行為の内容	切土 ( m <sup>3</sup> ) 盛土 ( m <sup>3</sup> ) その他 ( )			

(注) 1 仕上材欄には、表面仕上の材料をできるだけ詳しく記入してください。

(例：日本瓦、波型スレート、小口タイル等)

2 色彩欄には、マンセル表色系を記入してください。

3 この届出書には、景観配慮に関する見解書及び鎌倉市都市景観条例施行規則別表第1に掲げる図書を添付してください。

景観配慮に関する見解書

1. 共通事項

行為計画地周辺の景観の特徴（景観的特性、景観資源等）をつかみ、記入する。

着 眼 点	計画地周辺の現況等記入欄
地 域 的 特 徴	大船駅前に位置する商店街などがある商業系の地域であるが、共同住宅が混在する複合地域である。
まち並みの連続性	低層、中高層の建物が混在していて、建替えなどで少しずつ整備・連続性が始まっている。
周辺建物のデザイン	商業系から住居系エリアにつながる地域で、概ね落ち着いた雰囲気を形成している。
眺 望 景 観	低層、中高層の建物が混在。北側道路には電柱・電線があり、眺望景観はこれからの課題であると思える。
景 観 資 源	今後「まちづくり空地」の連続性ができて、無電線化が進めば、生活に密着した商店街が形成されて、景観も期待できと思われる。

2. 建築物の建築

1で整理した内容、土地利用類型別の方針及び基準を踏まえ計画し、各項目の自己評価を行い、配慮した事項を記入する。

項 目	自 己 評 価	配 慮 事 項 記 入 欄
配 置	◎	北側・東側道路沿いに「まちづくり空地」、北側道路沿いには、接道緑地を配して道路側の圧迫感の軽減に配慮した配置計画とする。
形 態 意 匠	◎	4階建てとし、周囲に圧迫感を感じさせないデザインとした。
色 彩	◎	周囲の建物と違和感のないよう上層部は明るい軽やかな色彩を選んだ。
建 築 設 備	○	エアコンの室外機はバルコニーに設置。前面道路からなるべく見えないよう配慮した。
外 構 緑 化	◎	北側道路沿いには、入口を除き最大限の緑地を配して、維持管理に努めたい。

3. 開発行為

1で整理した内容、土地利用類型別の方針及び基準を踏まえ計画し、各項目の自己評価を行い、配慮した事項を記入する。

項 目	自 己 評 価	配 慮 事 項 記 入 欄
造 成		
擁 壁		
敷き際・緑化		